

'07 マニフェストの検証

横浜21ビジョンフロンティア・ロード

よこはま公明党の実績

(平成19～22年度)

平成19年に私たちは、新しい〈人とまちのすがた〉を提案した「横浜21ビジョン」を策定し、その考え方のもとに政策プラン「横浜21ビジョンフロンティア・ロード」を発表しました。社会・経済情勢の変化への対策を含め、この4年間の取り組みを検証すると、以下の通りです。(数値は平成19→21年度末、※は22年度の目標値)

出産・子育て

1. 妊婦健康診査の費用補助を拡充しました。(3回→14回)
2. 産科病床・助産所等の設置、医師等の人材確保、産科あんしん電話相談など、身近で安心して出産できる環境整備を推進しました。
3. こんにちは赤ちゃん訪問事業(生後4か月までに地域の訪問員が訪問)を創設しました。
4. 保育所定員を大幅に拡大し、一時保育(193か所→227か所)、病児保育(5か所→18か所※)など多様なニーズに応える保育環境を整備しました。
5. 幼稚園の預かり保育を拡充しました。(56園→75園)
6. 親と子のつどいの広場(15か所→30か所)や地域子育て支援拠点(5か所→16か所)などを整備しました。
7. 子育て支援施設を併設したマンション普及のための「地域子育て応援マンション認定事業」を創設しました。
8. 子育て世代を地域の企業・商店と行政の協働でサポートする「ハマハグ」事業を創設しました。
9. 小児救急電話相談の時間を9時間延長し、午後6時～午前9時までとしました。
10. 児童虐待を防止する体制を整備しました。(市対策プロジェクトチーム等)。
11. 子どもの不慮の事故を予防する体制を整備しました。(横浜市子どもの事故予防推進検討会)

学校・教育

1. 市立小学校に児童支援専任教諭の配置を拡充しました。(18校→70校※)
2. チームティーチングや少人数授業、児童生徒の学習、部活動等の支援を行うアシスタントティーチャーを小中学校に派遣するなど、きめ細やかな学習指導を行える環境を整備しました。
3. 放課後キッズクラブを拡充しました。(30か所→69か所)
4. パソコン、電子黒板、地デジ対応テレビ、太陽光発電パネル(市立小中学校184校)など学校教育の環境を整備しました。
5. 全市立学校にAED(自動体外式除細動器)を設置しました。
6. 市立小中学校の耐震化率を94.4%まで引き上げました。
7. 小中一貫教育及び中高一貫教育を推進しました。
8. 横浜サイエンスフロンティア高校の開設を推進しました。

高齢者・健康

1. 高齢者が施設を利用しやすいよう優待する「濱ともカード」を創設しました。
2. 「よこはま認知症コールセンター」を開設しました。
3. 介護支援ボランティア・ポイント事業を創設しました。
4. 一人暮らしや高齢者世帯を地域で見守るネットワークや、買い物等の生活支援を行い、高齢者の孤立化を防ぐモデル事業を推進しました。
5. 介護ヘルパー1000人増加作戦事業、福祉人材マッチング事業など、介護と福祉分野の就労を促進しました。

安心・安全

1. PET-CT(陽電子放射断層・X線コンピュータ断層複合撮影装置)の整備や緩和ケア病棟の設置など、がん対策を推進しました。
2. ドクターカーの導入、YMAT(横浜救急医療チーム)の編成など救命救急体制を強化しました。
3. 脳梗塞に効果があるt-PA(血栓溶解薬)を使用した脳血管救急医療体制の整備を推進しました。
4. DV対策を推進しました。(女性に対する暴力防止の啓発キャンペーン、中高生向けDV予防啓発事業等)

5. 女性特有のがん検診無料クーポン券の配布を推進しました。
6. 地域防犯拠点の設置を推進しました。(121か所→167か所)
7. 環境にやさしいLED防犯灯の設置を推進しました。
8. 生活に必要なバス路線を維持するため、「生活交通バス路線維持支援事業」を創設しました。

経済・雇用

1. 市内経済の発展及び市民生活の向上のため、横浜市中小企業振興基本条例を制定しました。
2. 緊急借換支援資金を創設し、さらに保証料助成を拡充しました。
3. ジョブマッチングよこはま事業(若年者、女性、団塊世代等を対象とした職業紹介事業)を創設しました。
4. 「よこはま若者サポートステーション」、「地域ユースプラザ」、「青少年相談センター」を中心に、困難を抱える若者の自立支援のための取り組みを推進しました。
5. 障害者の就労支援のため「就労支援センター」の設立を拡大しました。(6か所→8か所)

街づくり・国際・文化

1. 京浜港(横浜・東京・川崎港)を国際競争力のあるハブ港とする、国の「国際コンテナ戦略港湾」への位置付けを推進しました。
2. アジア諸都市と横浜市の提携を進めるとともに、外国人との共生を進める「国際交流ラウンジ」の設置を拡大しました。(5か所→8か所)
3. 区民活動支援センターの設置を全区で実現しました。
4. アフリカ開発会議(TICAD-IV)やアジア太平洋経済協力会議(APEC)など、各種国際コンベンションの誘致と開催拡大を推進しました。
5. 文化・芸術を街づくりの基軸にした「創造都市事業」を推進しました。
6. フィルムフェスティバルやダンスコレクションなど、国際的な芸術イベントを振興しました。